

2016年4月28日  
株式会社日本経済新聞社

---

「ソーシャルパネル by NIKKEI」スタート  
トップエコノミストによる討論を、Facebook でライブ中継します

---

日本経済新聞社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡田直敏）は28日、交流サイト（SNS）を専門家による意見発信の場として活用する「ソーシャルパネル by NIKKEI」を始めました。フェイスブック（Facebook）のグループ機能を使い、日本経済新聞社の編集委員らと「パネリスト」となるトップエコノミストが、Facebook上で議論を繰り広げます。

一般の方はこのグループに参加していただくことで、専門家の議論をFacebookで閲覧できるほか、コメントをすることができます。

第1回は「変調 マクロ経済」がテーマです。マクロ経済を巡っては4月27～28日に日銀が金融政策決定会合を開き、28日午後には日銀総裁会見が予定されています。大型連休の谷間となる5月6日の米雇用統計は円相場に大きな影響を与えそうです。そして5月18日公表の日本の1～3月期国内総生産（GDP）速報値は、昨年10～12月期にマイナス成長となった日本経済の回復ぶりを見る重要な指標。中国経済の減速で先行きが見通しにくいマクロ経済について、相次ぐイベントや重要な指標を専門家がどう読み解くのか。質の高い議論をお楽しみいただけます。

議論の様子を見るには、Facebookで参加申請をして、承認を得て頂く必要があります。参加は無料です。手続きはこちら（<http://pr.nikkei.com/s-panel/>）からお願いいたします。サービスを利用するにはFacebookのアカウントが必要です。

多くの皆様の参加をお待ちしております。

「ソーシャルパネル by NIKKEI」とは（2016年4月28日時点）

日本経済新聞社がFacebookを利用して提供する討論の場です。パネリストは予告なく変更となる可能性があります。

## 「ソーシャルパネル by NIKKEI」のイメージ



### 【日本経済新聞社について】

日本経済新聞社は1876年以来、140年にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えてきました。主力媒体である『日本経済新聞』の発行部数は現在約273万部で、約1300人の記者が日々、ニュースを取材・執筆しています。2010年3月に創刊した『日本経済新聞 電子版』の有料会員数は現在46万人超、有料・無料登録を合わせて約300万人になっています。